

材 料 試 験 成 績 表

山土砂

(富山市糊ヶ原産)

令和8年4月

会社名： 株式会社 吉田土建

試験結果報告書

工 件 名：材料試験

試 料 産 地：富山市榑ヶ原

試 料 名：山土砂

報 告 年 月：令和 8 年 4 月

試験依頼者：株式会社 吉田土建

試験受託者：Gs 株式会社 中部地質試験所

土木材料試験/土木品質管理試験/地質調査
国土交通省大臣登録 地質調査業 第1223号

〒939-8214 富山市黒崎5-7番地

TEL 076-420-2721 FAX 076-420-2720

記

下記項目の試験結果について、別紙のとおりまとめましたのでご報告致します。

試験項目

土粒子の密度試験	JIS A 1202
土の含水比試験	JIS A 1203
土の粒度試験	JIS A 1204
土の液性限界・塑性限界試験	JIS A 1205
突固めによる土の締固め試験	JIS A 1210
締め固めた土のCBR試験	JIS A 1211
締め固めた土のコーン指数試験	JIS A 1228
単位容積質量試験	JIS A 1104

に準拠

以 上

土質試験結果一覧表（材料）

調査件名 材料試験

整理年月日

令和 8年 4月 1日

整理担当者

廣川 隼輝

試料番号 (深さ)		山土砂				
一般	湿润密度 ρ_w Mg/m ³					
	乾燥密度 ρ_d Mg/m ³					
	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.64				
	自然含水比 w_n %	15.8				
	間隙比 e					
	飽和度 S_r %					
粒度	石分 (75mm以上) %					
	礫分 ¹⁾ (2~75mm) %	25.1				
	砂分 ¹⁾ (0.075~2mm) %	64.6				
	シルト分 ¹⁾ (0.003~0.075mm) %	6.6				
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満) %	3.7				
	最大粒径 mm	53				
	均等係数 U_c	11				
コンステンション特性	液性限界 w_L %	NP				
	塑性限界 w_p %	NP				
	塑性指数 I_p	NP				
分類	地盤材料の分類名	細粒分まじり 礫質砂				
	分類記号	(SG-F)				
締固め	試験方法	B-c				
	最大乾燥密度 $\rho_{d,max}$ Mg/m ³	1.66				
	最適含水比 w_{opt} %	20.4				
CBR	試験方法	締固めた土				
	膨張比 r_e %	-0.060				
	貫入試験後含水比 w_z %	15.1				
	平均 CBR %	57.4				
	%修正CBR					
	乾燥密度 Mg/m ³	1.70				
コーン指数	突固め回数 回/層	25				
	コーン指数 q_c kN/m ²	2187				
	単位容積質量 kg/L	1.55				

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

[1kN/m² ≒ 0.102kgf/cm²]

調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 18日

試験者 若林 真子



試料番号 (深さ)		山土砂		
ピクノメーター No.		59	14	61
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_i(T_1)$ g		164.37	164.03	161.39
$m_i(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		13.8	13.8	13.8
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99927	0.99927	0.99927
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_i(T_1)^{1)}$ g		156.34	156.51	153.14
試料の	容器 No.	881	354	646
	(炉乾燥試料+容器)質量 g	151.78	149.46	148.00
炉乾燥質量	容器質量 g	138.85	137.32	134.72
	m_s g	12.93	12.14	13.28
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³		2.64	2.63	2.64
平均値 ρ_s Mg/m ³		2.64		
試料番号 (深さ)				
ピクノメーター No.				
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_i(T_1)$ g				
$m_i(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C				
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³				
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_i(T_1)^{1)}$ g				
試料の	容器 No.			
	(炉乾燥試料+容器)質量 g			
炉乾燥質量	容器質量 g			
	m_s g			
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³				
平均値 ρ_s Mg/m ³				
試料番号 (深さ)				
ピクノメーター No.				
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_i(T_1)$ g				
$m_i(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C				
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³				
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_i(T_1)^{1)}$ g				
試料の	容器 No.			
	(炉乾燥試料+容器)質量 g			
炉乾燥質量	容器質量 g			
	m_s g			
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³				
平均値 ρ_s Mg/m ³				

特記事項

1) ピクノメーターの検定結果から求める。

$$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + [m_i(T_1) - m_i(T_1)]} \rho_w(T_1)$$

JIS A 1203
JGS 0121

土の含水比試験

調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 16日

試験者 若林 真



試料番号 (深さ)	山土砂					
容器 No.	632	646	640			
m_a g	3951.5	2928.3	3517.6			
m_b g	3458.2	2608.6	3108.8			
m_c g	486.3	491.1	488.1			
w %	16.6	15.1	15.6			
平均値 w %	15.8					
特記事項						

試料番号 (深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特記事項						

試料番号 (深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特記事項						

試料番号 (深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特記事項						

試料番号 (深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値 w %						
特記事項						

$$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

m_a : (試料+容器)質量
 m_b : (炉乾燥試料+容器)質量
 m_c : 容器質量

JIS A 1204
JGS 0131

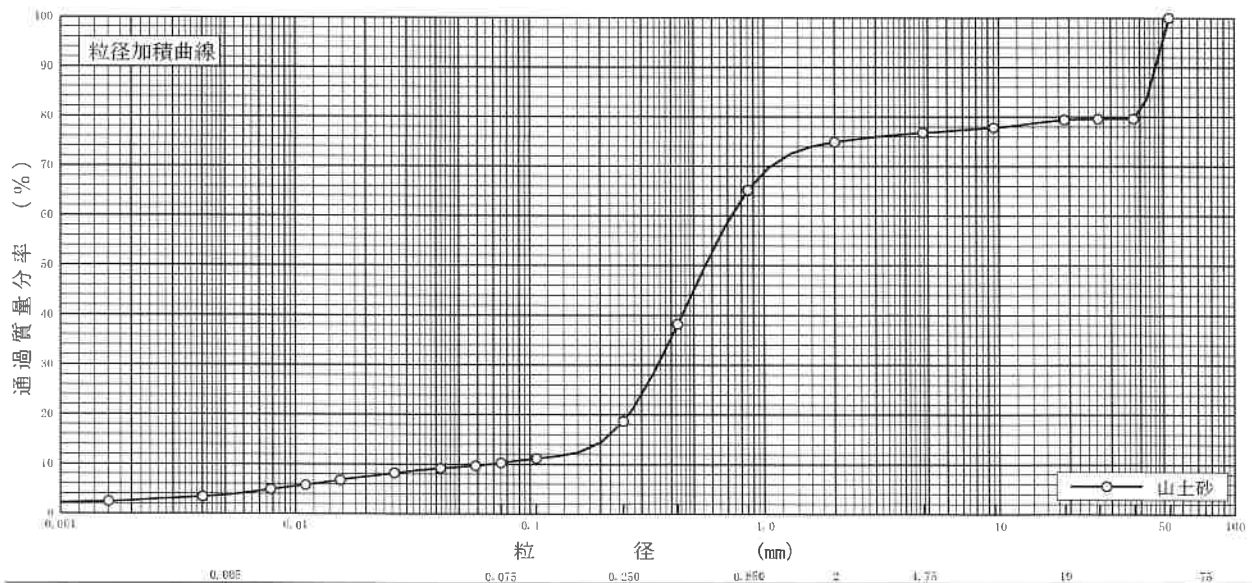
土の粒度試験 (粒径加積曲線)

調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 18日

試験者 若林 真子

試料番号 (深さ)	山土砂		試料番号 (深さ)		山土砂	
	粒径 mm	通過質量分率%	粒径 mm	通過質量分率%	粗 礫 分 %	20.6
ふるい	75		75		中 礫 分 %	2.6
	53	100.0	53		細 礫 分 %	1.9
	37.5	79.6	37.5		粗 砂 分 %	9.7
	26.5	79.6	26.5		中 砂 分 %	46.5
	19	79.4	19		細 砂 分 %	8.4
	9.5	77.8	9.5		シルト分 %	6.6
	4.75	76.8	4.75		粘土分 %	3.7
	2	74.9	2		2mmふるい通過質量分率 %	74.9
	0.850	65.2	0.850		425 μ mふるい通過質量分率 %	38.2
	0.425	38.2	0.425		75 μ mふるい通過質量分率 %	10.3
	0.250	18.7	0.250		最大粒径 mm	53
	0.106	11.2	0.106		60% 粒径 D_{60} mm	0.73
	0.075	10.3	0.075		50% 粒径 D_{50} mm	0.56
沈降	0.0586	9.7			30% 粒径 D_{30} mm	0.35
	0.0416	9.2			10% 粒径 D_{10} mm	0.067
	0.0265	8.2			均等係数 U_c	11
	0.0155	6.8			曲率係数 U_c'	2.5
	0.0110	5.8			土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.64
	0.0078	4.9			使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム
	0.0040	3.4			溶液濃度, 溶液添加量	飽和溶液, 10ml
	0.0016	2.4			20% 粒径 D_{20} mm	0.26



粘 土	シ ル ト	細 砂	中 砂	粗 砂	細 礫	中 礫	粗 礫
-----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

特記事項

調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 18日

試験者 若林 真子

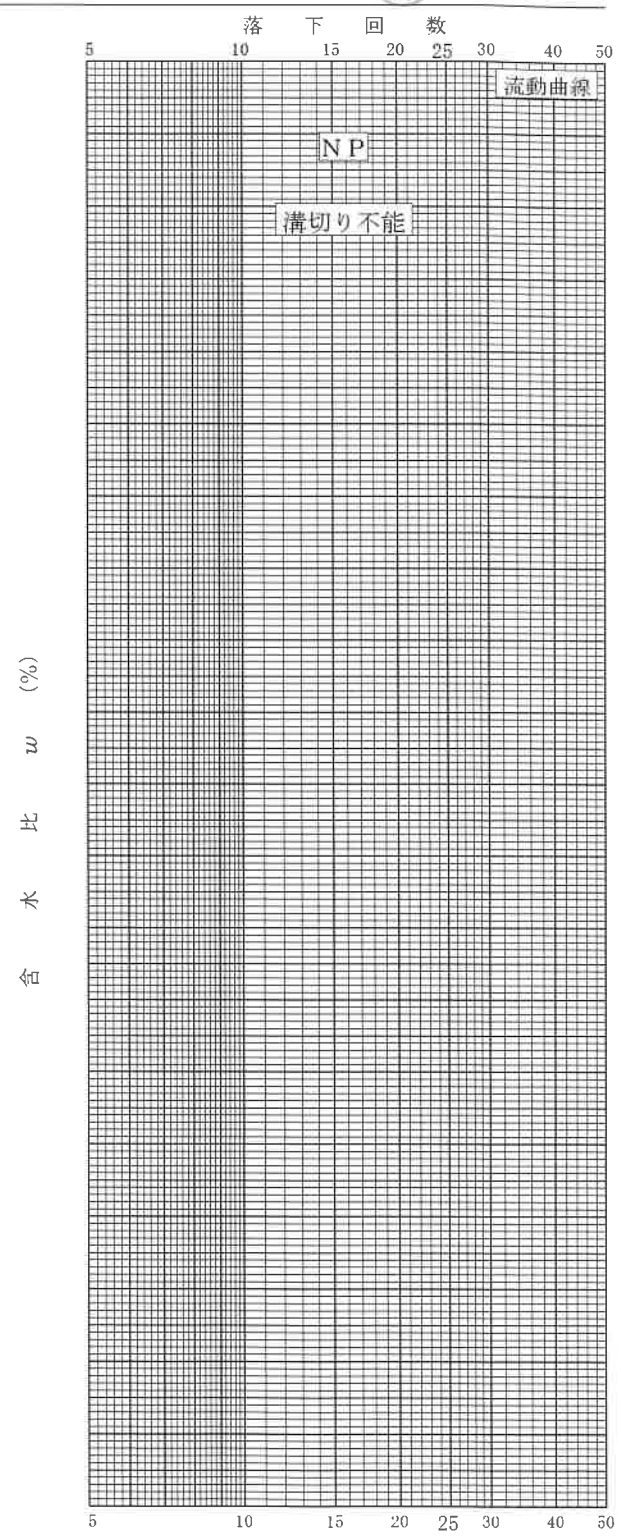
試料番号 (深さ) 山土砂			
液性限界試験		塑性限界試験	
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	液性限界 w_L %
12	32.10		NP
5	34.36		塑性限界 w_p %
			NP
			塑性指数 I_p
			NP
ヒモ状にならず試験不能			

試料番号 (深さ)			
液性限界試験		塑性限界試験	
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	液性限界 w_L %
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号 (深さ)			
液性限界試験		塑性限界試験	
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	液性限界 w_L %
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

試料番号 (深さ)			
液性限界試験		塑性限界試験	
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	液性限界 w_L %
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p

特記事項



JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）
------------------------	-------------------

調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 16日

試料番号 (深さ) 山土砂

試験者 廣川 隼輝

試験方法		B-c	土質名称	細粒分まじり礫質砂 (SG-F)		
試料の準備方法		乾燥法 , 湿潤法	ランマー質量 kg	2.5	モールド	内径 mm 150
試料の使用法		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ mm	300		高さ ¹⁾ mm 125.0
含水比	試料分取後 w_0 %	15.8	突固め回数 回/層	55	容量 V mm ³	2209 × 10 ³
	乾燥処理後 w_1 %	-	突固め層数 層	3		質量 m_1 g
測定 No.		1	2	3	4	
(試料+モールド) 質量 m_2 g		7630	7793	7991	8187	
湿潤密度 ρ_i Mg/m ³		1.68	1.76	1.85	1.94	
平均含水比 w %		10.1	12.7	15.5	18.1	
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.53	1.56	1.60	1.64	
含水比	容器 No.	276	984	986	987	
	m_a g	1050.3	1002.4	1078.8	1069.1	
	m_b g	959.3	898.9	943.5	917.8	
	m_c g	76.0	77.2	76.5	77.2	
	w %	10.3	12.6	15.6	18.0	
含水比	容器 No.	713	273	983	291	
	m_a g	929.0	1093.3	1084.8	1061.1	
	m_b g	852.3	978.7	950.7	909.5	
	m_c g	77.9	76.6	74.4	76.7	
	w %	9.9	12.7	15.3	18.2	
測定 No.		5	6	7	8	
(試料+モールド) 質量 m_2 g		8346	8288			
湿潤密度 ρ_i Mg/m ³		2.01	1.98			
平均含水比 w %		21.0	23.9			
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.66	1.60			
含水比	容器 No.	710	298			
	m_a g	1062.3	1147.1			
	m_b g	891.5	940.7			
	m_c g	77.9	77.3			
	w %	21.0	23.9			
含水比	容器 No.	989	287			
	m_a g	1004.6	1236.5			
	m_b g	844.0	1012.7			
	m_c g	75.5	76.1			
	w %	20.9	23.9			

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_s = \frac{\rho_i}{1 + w/100}$$

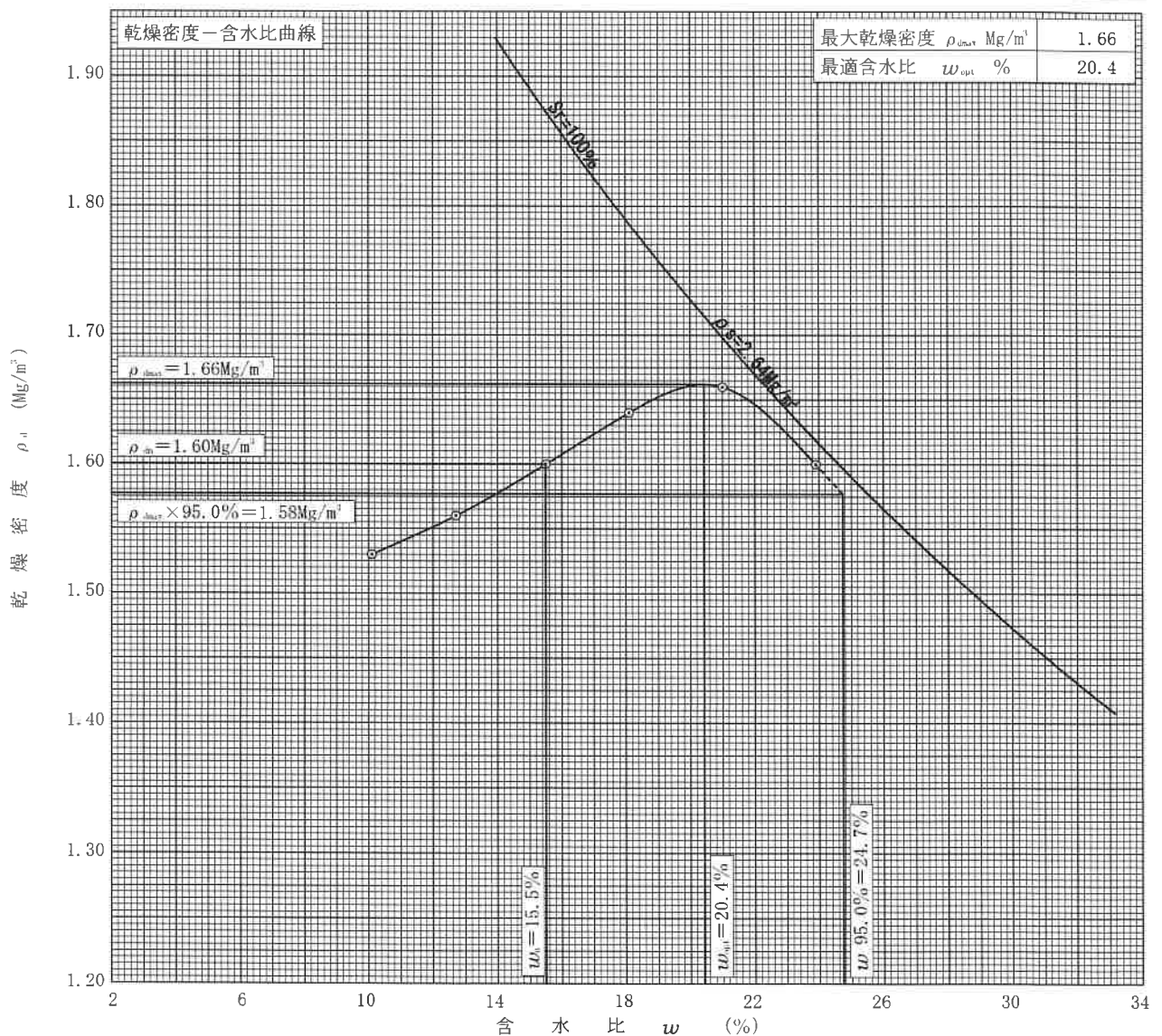
調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 16日

試料番号 (深さ) 山土砂

試験者 廣川 隼輝

試験方法	B-c		土質名称	細粒分まじり礫質砂 (SG-F)				
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	2.5	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.64		
試料の使用法	繰返し法, 非繰返し法		落下高さ mm	300	試料調製前の最大粒径 mm	53		
含水比	試料分取後 w_0 %	15.8	突固め回数 回/層	55	モールド	内径 mm	150	
	乾燥処理後 w_1 %	-	突固め層数 層	3		高さ mm	125.0	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	10.1	12.7	15.5	18.1	21.0	23.9		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.53	1.56	1.60	1.64	1.66	1.60		



特記事項

測定No. 7 (w=23.9%) は過転圧状態となる。

1) 内径150mmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{d(air)} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (初期状態, 吸水膨張試験)	
------------------------	--------------------------	--

調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 17日

試料番号 (深さ) 山土砂

試験者 廣川 隼輝

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	細粒分まじり礫質砂 (SG-F)			
突固め方法	設計CBR	落下高さ mm	450	自然含水比 w_n %	15.8			
試料準備	準備方法	非乾燥法、 空気乾燥法	突固め回数 回/層	67	最適含水比 w_{opt} %	-		
	空気乾燥前含水比 %	-	突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{max} Mg/m ³	-		
	試料調整後含水比 w_0 %	15.2	モールド	内径 mm	150	荷重板質量 kg	5	
				高さ mm	125	モールド容量 V mm ³	2209×10 ³	
供試体 No.		1		2				
含水比	容器 No.	988	286	297	298			
	m_a g	725.2	948.4	869.7	879.5			
	m_b g	640.7	834.0	765.1	773.7			
	m_c g	77.3	76.4	77.3	77.3			
	w_1 %	15.0	15.1	15.2	15.2			
平均値 w_1 %		15.1		15.2				
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	11027		11110				
	モールド質量 m_1 g	6705		6809				
	湿潤密度 ρ_1 Mg/m ³	1.96		1.95				
	乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.70		1.69				
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.000	0	0.000		
	1		-8	-0.080	-7	-0.070		
	2		-8	-0.080	-7	-0.070		
	4		-8	-0.080	-7	-0.070		
	8		-8	-0.080	-7	-0.070		
	24		-8	-0.080	-7	-0.070		
	48		-8	-0.080	-7	-0.070		
	72		-8	-0.080	-7	-0.070		
	96		-8	-0.080	-7	-0.070		
試験	(試料+モールド) 質量 m_3 g	11073		11155				
	膨張比 r_e %	-0.064		-0.056				
	湿潤密度 ρ'_1 Mg/m ³	1.98		1.97				
	乾燥密度 ρ'_d Mg/m ³	1.70		1.69				
	平均含水比 w' %	16.5		16.6				

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_1 = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)} \times 10^3$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_1}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (貫入試験)	
------------------------	-----------------	--

調査件名 材料試験 試験年月日 令和 8年 3月 21日

試料番号 (深さ) 山土砂 試験者 廣川 隼輝

試験条件		水浸, 非水浸	貫入速度 mm/min		1.0		荷重板質量 kg		5						
養生条件		- 日空气中	荷重計 No.		50kN-CBR		貫入ピストンの断面積 mm ²		19.63×10 ²						
		4 日水浸	容量 kN		50.000		校正係数 mm²/目盛 kN/目盛		1						
供試体 No.		1		供試体 No.		2		供試体 No.							
貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重					
読み		平均		読み		平均		読み		平均					
荷重計 MN/m の読み kN		荷重計 MN/m の読み kN		荷重計 MN/m の読み kN		荷重計 MN/m の読み kN		荷重計 MN/m の読み kN		荷重計 MN/m の読み kN					
1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2				
0	0.00	0.00	0.0000	0.0000	0	0.00	0.00	0.0000	0.0000	0					
0.5	0.40	0.45	0.2248	0.2248	0.5	0.50	0.50	0.1364	0.1364	0.5					
1.0	0.84	0.92	0.5982	0.5982	1.0	1.00	1.00	0.2922	0.2922	1.0					
1.5	1.44	1.47	1.0147	1.0147	1.5	1.54	1.52	0.5322	0.5322	1.5					
2.0	1.98	1.99	1.7487	1.7487	2.0	2.14	2.07	1.0838	1.0838	2.0					
2.5	2.52	2.51	2.7659	2.7659	2.5	2.71	2.61	1.8705	1.8705	2.5					
3.0	2.96	2.98	3.7853	3.7853	3.0	3.28	3.14	2.9978	2.9978	3.0					
4.0	4.08	4.04	6.4445	6.4445	4.0	4.34	4.17	5.4382	5.4382	4.0					
5.0	5.00	5.00	8.6466	8.6466	5.0	5.36	5.18	7.6827	7.6827	5.0					
7.5	7.50	7.50	13.7138	13.7138	7.5	7.86	7.68	12.3591	12.3591	7.5					
10.0	10.00	10.00	17.6135	17.6135	10.0	10.32	10.16	15.8481	15.8481	10.0					
12.5	12.62	12.56	20.5238	20.5238	12.5	12.94	12.72	18.9559	18.9559	12.5					
貫入試験後の含水比	容器No.	985		274		貫入試験後の含水比	容器No.	716		288		貫入試験後の含水比	容器No.		
	m _a g	1170.8		1223.1			m _a g	1270.0		1224.6			m _a g		
	m _b g	1029.7		1074.5			m _b g	1111.7		1073.2			m _b g		
	m _c g	76.5		77.1			m _c g	77.0		76.9			m _c g		
	w ₂ %	14.8		14.9			w ₂ %	15.3		15.2			w ₂ %		
	平均値 w ₂ %			14.9			平均値 w ₂ %			15.3			平均値 w ₂ %		

特記事項

[1MN/m²≒10.2kgf/cm²]
[1kN≒102kgf]

調査件名 材料試験

試験年月日 令和 8年 3月 21日

試料番号 (深さ) 山土砂

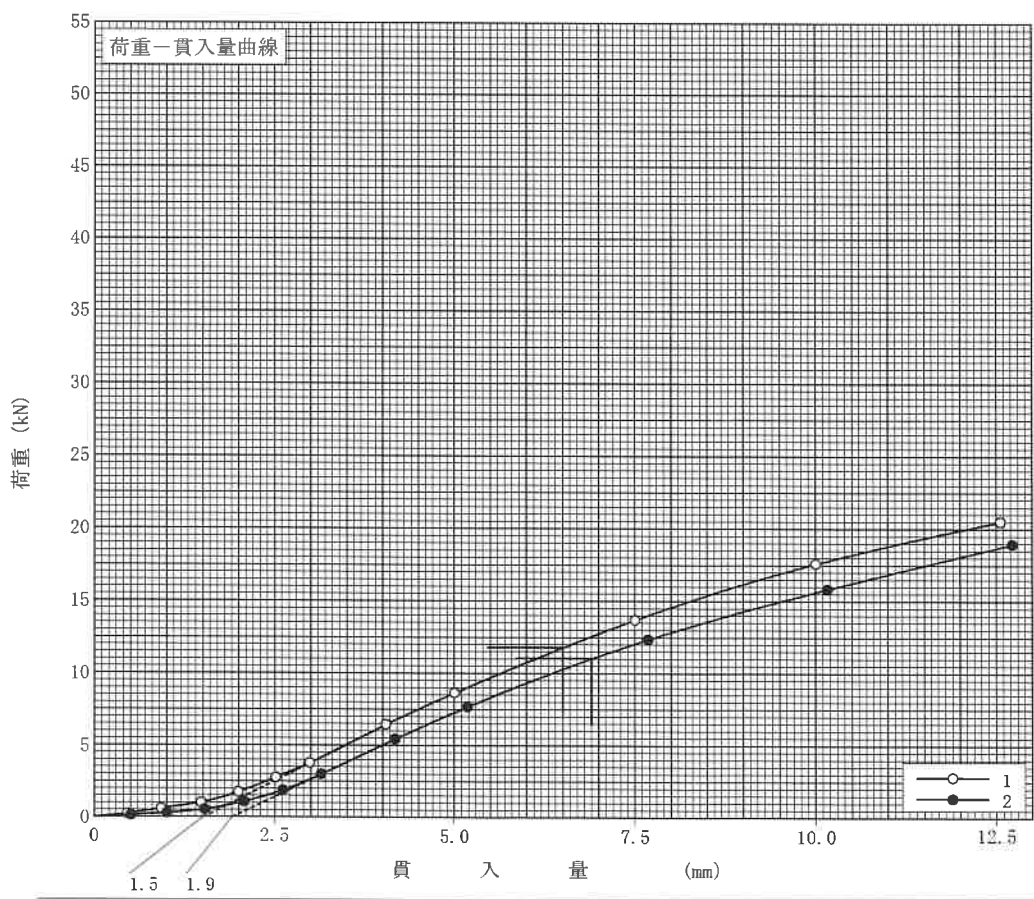
試験者 廣川 隼輝

試験方法	締固めた土, 圧入土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	細粒分まじり礫質砂 (SG-F)	
突固め方法	設計CBR	落下高さ	mm	450	空気乾燥前含水比 %	-	
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	67	自然含水比 w_n %	15.8	
試験条件	水浸, 井水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	-	
養生条件	— 日空气中	モールド	内径	mm	150	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³	-
	4日水浸		高さ	mm	125		

供試体 No.		1	2	
吸水膨張試験	前	含水比 w_i %	15.1	15.2
		乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.70	1.69
	後	膨張比 r_e %	-0.064	-0.056
		平均含水比 w' %	16.5	16.6
		乾燥密度 ρ'_d Mg/m ³	1.70	1.69
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %	14.9	15.3	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	47.4	44.5	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	59.3	55.5	
	CBR %	59.3	55.5	

平均 C B R %
57.4

特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
供試体 No.1	6.3451	11.8004
供試体 No.2	5.9687	11.0373
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

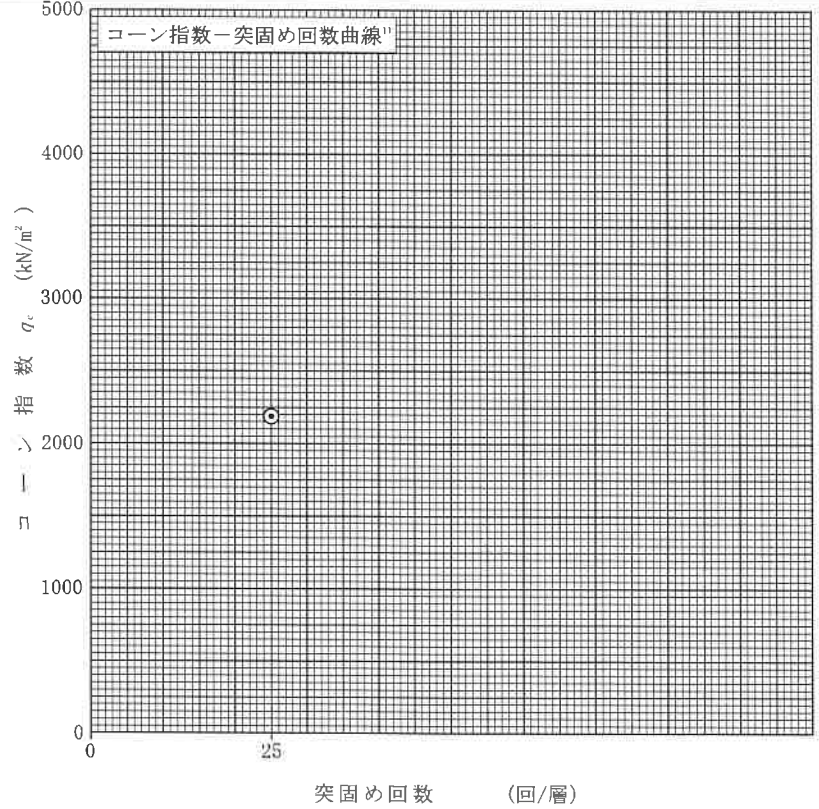
JIS A 1228 JGS 0716	締固めた土のコーン指数試験	
------------------------	---------------	--

調査件名 材料試験 試験年月日 令和 8年 3月 18日

試料番号 (深さ) 山土砂 試験者 廣川 隼輝

土質名称	細粒分まじり礫質砂 (SG-F)	モールド	No.	201	荷重計	No.	1305
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.64		容量 V mm ³	1000×10 ³		容量 N	1000
コーンの底面積 A mm ²	324		(モールド+底板) 質量 m_1 g	4173		校正係数 K N/目盛	1.000

突固め回数	回/層	25								
含水比	容器 No.	720	290							
	m_a g	652.2	813.3							
	m_b g	573.2	713.4							
	m_c g	76.5	77.2							
	w %	15.9	15.7							
	平均値 w %	15.8								
供試体	(供試体+モールド+底板) 質量 m_2 g	5988								
	湿潤密度 ρ_w Mg/m ³	1.82								
	乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.57								
	飽和度 S_r %	61.2								
	空気間隙率 v_a %	15.7								
コーン指数	貫入抵抗 N	貫入量	荷重計の読み	貫入抵抗力	荷重計の読み	貫入抵抗力	荷重計の読み	貫入抵抗力	荷重計の読み	貫入抵抗力
		5 cm	702.0	702.0						
		7.5 cm	709.0	709.0						
	10 cm	715.0	715.0							
		平均貫入抵抗力 Q_c N	708.7							
		コーン指数 q_c kN/m ²	2187							



特記事項
1) 突固め回数が1種類の場合は記入の必要はない

$$\rho_s = \frac{m_2 - m_1}{V} \times 10^3$$

$$\rho_d = \frac{\rho_s}{1 + w/100}$$

$$S_r = \frac{w}{\rho_w / \rho_s - \rho_w / \rho_s}$$

$$v_a = \left\{ 1 - \frac{\rho_d}{\rho_w} \left(\frac{\rho_w}{\rho_s} + \frac{w}{100} \right) \right\} \times 100$$

$$q_c = \frac{Q_c}{A} \times 10^2$$

[1kN≒102kgf]
[1kN/m²≒0.0102kgf/cm²]

JIS A 1104

骨材の単位容積質量及び実積率試験

調査名・目的 材料試験

試料名 山土砂

試験者 廣川 隼輝

採取地 富山市榎ヶ原

試験場所 株式会社 中部地質試験所

採取者 株式会社 吉田土建

試験年月日 令和 8年 3月 16日

採取年月日 令和 8年 3月 16日

最大寸法 (mm) 53

骨材の表乾密度①

骨材の吸水率(%)②

骨材の絶乾密度①'

試験室の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)
	20	55	20	110
試料の状態	自然状態	ジッキング法	含 水 率 測 定 ^(注1)	無
記 事				
測 定 番 号	1	2	1	2
③ 容 器 の 容 積 (L)	10.00	10.00		
④ 容 器 の 質 量 (kg)	4.15	4.15		
⑤ (試 料 + 容 器) の 質 量 (kg)	19.62	19.58		
⑥ 試 料 質 量 ⑤ - ④ (kg)	15.47	15.43		
⑦ 含水率測定のための乾燥前の試料の質量 (g)				
⑧ ⑦ の 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)				
⑨ 単位容積質量 $\frac{⑥}{③}$ または $\frac{⑥}{③} \times \frac{⑧}{⑦}$ (kg/L)	1.55	1.54		
⑩ 平 均 値 (kg/L)	1.55			
⑪ 平 均 値 か ら の 差 ^(注2) (kg/L)	0.01			
⑫ 実 積 率 $⑨ \times \frac{100}{①}$ (%)				
⑬ 平 均 値 (%)				
⑭ 平 均 値 か ら の 差				
判 定 ^(注3)				

注(1) 絶乾状態の試料を用いる場合又は試料の含水率が1.0%以下の見込みの場合は、含水率の測定は省略してよい。

(2) 試験は2回行い、その精度は、平均値からの差が0.01kg/L以下でなければならない。

(3) 判定は、碎石の場合のみ記入する。

備考: